

2020年4月13日

<報道発表資料>

KDDI株式会社
株式会社メイツ

KDDI とメイツ、 家庭学習支援サービスの提供に向けパートナーシップを構築 ～新型コロナウイルス感染症拡大に伴う教育環境変化に対応し、 オンライン学習支援サービスを一部前倒しで提供開始～

KDDI株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:高橋 誠、以下 KDDI)と株式会社メイツ(本社:東京都新宿区、代表取締役:遠藤 尚範、以下 メイツ)は2020年4月13日に、全国の学習塾や、中学・高校など教育機関を対象とした家庭学習支援サービス(以下 本サービス)の提供に向けパートナーシップを構築しました。

なお、本サービスは2020年夏頃の提供開始を予定していますが、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う学校休校などの教育環境の変化を踏まえ、2020年4月13日からメイツが運営する学習塾「進学塾メイツ」「個別指導塾WAYS」において、オンラインによる学習計画の見守りや質問対応など本サービスの一部を提供開始します。



中学・高校生(以下 生徒)を対象とした家庭学習の分野において、テレビやSNSなどに没頭し時間を割いて計画的な家庭学習ができない生徒や、多忙により家庭学習までケアできない学習塾など、さまざまな課題が存在しています。

これら課題の解決に向けKDDIとメイツは、自宅における予習や復習といった学習の習慣化を支援できるよう、オンライン環境による生徒の学習計画管理や質問対応などのサービスを提供します。

また、学習塾や学校など教育機関は既存教材に基づいた支援が可能となるため、生徒は教室の延長線上で学習を進めることができ、講師は生徒による宿題などの家庭学習カリキュラムの達成と指導効果の最大化が図れます。

今後、両社は大学入試改革に伴う英語検定試験特化型サービスなど、教育環境変化に対応した新たなサービス提供も検討していくほか、教育分野におけるICTを活用した新しい事業モデルの構築や価値創出に取り組んでいきます。

なお、このたびの取り組みは、通信を活用し新たな価値を生み出すKDDIの社内公募型新事業創出プログラム「zoomone(ズームワン)」にて採択した事業モデルです。

■家庭学習支援サービス概要

本サービスでは、両社が独自に構築したオペレーションセンターによる「計画支援サービス」「質問対応サービス」、スマートフォンやタブレットでご利用いただける「学習スケジュール管理アプリ」を提供します。

(1)「計画支援サービス」(2020年4月13日から提供開始)

生徒が立てた学習計画の進捗状況を毎日見守り、チャットおよび電話で指導します。また、学習計画との乖離が発生した場合は、オペレーションセンターから生徒へ状況を確認し、計画達成に向けたアドバイスを行います。

(2)「質問対応サービス」(2020年4月13日から提供開始)

解き方の分からない問題に関する生徒からの質問に対して、メイツに所属する国公立や有名私立など難関大学の学生講師がチャットにて指導します。

(3)「学習スケジュール管理アプリ」(2020年夏頃提供予定)

スマートフォンやタブレット上で、生徒自身による学習計画を立てるためのスケジューラ機能(1週間単位)と、学習した内容を記録する学習管理機能、オペレーションセンターとやり取りできるチャットおよび電話機能の3つの機能を提供します。

■各社の役割

(1)KDDI

- ・本サービスを支えるプラットフォームシステムの開発
- ・「計画支援サービス」向けオペレーションセンターの運営
- ・データ解析による本サービスの高度化

(2)メイツ

- ・「質問対応サービス」向けオペレーションセンターの運営
- ・教育分野における知見を生かした本サービスの販売活動

■教育機関からの問い合わせ先

株式会社メイツ 総務部 03-6233-8169

■メイツについて(<https://mates-edu.co.jp/>)

全国に30教室以上の塾を運営しながら教育アプリケーションの開発・販売を行うEdTechベンチャー企業。「教育をアップデートする」との企業理念のもと、エンジニアと教育現場が一体となった開発体制で、教育現場が本当に使いやすい教育アプリケーションを開発。教育とITをつなぎ続けていき、現在の教育を1つ上のステージに上げることを目指している。

(1)本社所在地: 東京都新宿区高田馬場2丁目14-2新陽ビル

(2)代表者: 代表取締役社長 遠藤 尚範

(3)設立年月日: 2014年1月

(4)主な事業内容: 教育アプリケーション制作、学習塾「進学塾メイツ」「個別指導塾 WAYS」運営

以 上